

あなたからはじまる、
40%ごみ減量



町田市役所からのお知らせ

ごみ資源化施設建設 NEWS

広報紙「ごみ資源化施設建設NEWS」では、新たな「ごみの資源化施設」に関する情報をみなさまにお届けします。

Vol.18

発行日：2017年1月15日
発行：町田市環境資源部
問合せ：循環型施設整備課
住所：町田市森野2-2-22
電話：042-724-4384
(内線：3721~3727)

町田市熱回収施設等(仮称)整備運営事業の契約を締結しました。

町田市では、町田市資源循環型施設整備基本計画に基づき、老朽化したごみ処理施設に代わり、町田リサイクル文化センター敷地内に新たな熱回収施設等（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設等）の整備を進めています。この度、以下のとおり2016年12月22日に本事業の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

なお、現在のごみ処理施設については、本事業整備期間中も稼働させ、新たな熱回収施設等の稼働後（2022年1月予定）に、解体工事を行う予定です。本事業は、約20年にわたる施設運営も含んだ一括契約となります。本事業に関する情報は、市ホームページをご覧ください。

■事業概要

事業名	町田市熱回収施設等（仮称）整備運営事業
建設地	町田市下小山田町3160番地外（町田リサイクル文化センター敷地内）
面積	敷地面積：約77,000㎡ 延床面積：工場棟 約17,000㎡、管理棟 約5,200㎡
事業方式	DBO方式（公設民営）
業務概要	施設整備業務：設計・建設・解体（現在の施設）（契約日から2024年6月30日まで） 施設運営業務：運営管理・維持管理（2022年1月から約20年）
施設概要	熱回収施設（焼却施設）：ストーカ方式 258t/日（129t/日×2炉） バイオガス化施設：乾式高温メタン発酵 50t/日 不燃・粗大ごみ処理施設：機械選別・手選別 47t/5h
契約先	施設整備工事請負契約：株式会社 タクマ 東京支社 施設運営業務委託契約：町田ハイトラスト 株式会社
契約金額	契約金額：42,780,000千円（税抜） （施設整備費：27,080,000千円（税抜）、施設運営費：15,700,000千円（税抜））

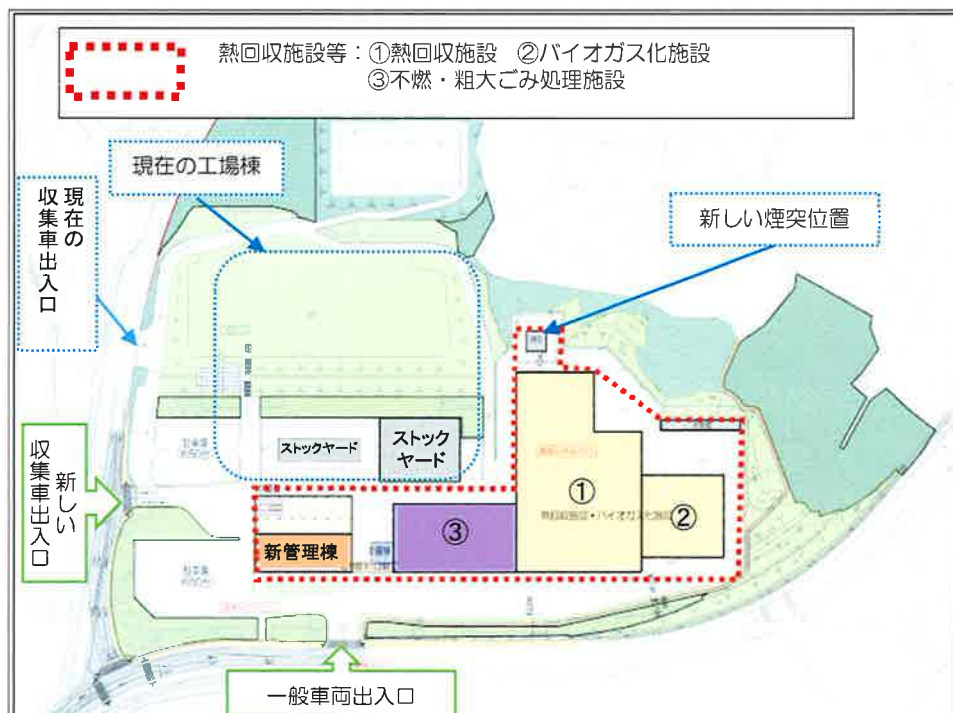
本事業に関する情報は

町田市 熱回収 検索
で検索

■今後の事業スケジュール（予定）

2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)	2024 (H36)	～ 2041 (H53)
★ 設計	★ 管理棟解体								
★ 契約	★ 工事説明会	★ 造成工事		★ 建設工事		★ 現在の工場棟解体	★ 外構工事等		
								★ 運営(約20年)	

■施設配置（イメージ） ※現在の工場棟跡地利用は、検討中です。



■今後のスケジュール（お知らせ）

本事業は、現在設計作業を進めており、2017年夏頃から建設工事（現在の管理棟・花の家の解体及び造成工事）を開始する予定です。

その間、町田リサイクル文化センター内では、以下のスケジュールで準備を行います。ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

2017年1月

ニーズセンター「花の家」が町田リサイクル文化センター敷地向かい側に移転

2017年1月末

現在の管理棟研修室・会議室の貸出終了

2017年3月

現在の管理棟閉鎖（仮設管理棟に移転）

※建設工事については、周辺環境へ十分配慮し、安全第一で行います。本格的に工事着手する前に、工事説明会等を予定しております。

町田市熱回収施設等(仮称) 整備運営を行う事業者の選考について

熱回収施設等整備運営を行う事業者の選考にあたっては、外部の学識経験者5名で構成された「選考委員会」を設置し、発注仕様書、契約書等や選考基準の検討を行いました。入札方式については、価格だけではなく、入札参加者がもつノウハウ等を活かした提案を加えて総合的に評価する、総合評価一般競争入札方式を採用しました。評価項目は事業コンセプトに基づき設定し、周辺環境への配慮やリスク管理、安定的な運営を重視して、選考委員会にて評価を行いました。

以下は、熱回収施設等整備運営を行う事業者の提案について、選考委員会で審査した事業コンセプトに対する、講評内容を抜粋したものです。

■新しい熱回収施設等のコンセプトおよび選考委員会での講評内容

① 生活環境に配慮した施設について

- ・地域に開放された施設とし、周辺地域との調和を図り、地域に親しまれるデザインとした提案が優れていると評価されました。
- ・エネルギーの効率的な利用により、発電効率を向上させる提案が優れていると評価されました。

② 安全に生活できる安定的な運営について

- ・施設を安定的に稼働させるための業務遂行方策や、円滑な資金の確保策、適切なセルフモニタリングの方策の提案が特に優れていると評価されました。



③ 安心して生活できる災害に強い施設

- ・具体的な構造計画のコンセプト及び要求水準を超える提案が評価されました。
- ・災害時等の被害を最小限にとどめ、避難施設として機能させる提案が評価されました。
- ・安全衛生管理、健康管理、防災管理を含むリスク管理に関する具体的な提案が評価されました。

④ 学び・遊び・育むことのできる施設

- ・施設整備段階、運営段階における具体的なワークショップの提案が優れていると評価されました。
- ・最新技術を活用した見学コースの提案が優れていると評価されました。



第12回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会を開催します。

町田リサイクル文化センター周辺住民で構成される「地区連絡会」では、町田市の資源循環型施設の整備にあたり、安心かつ安全な施設を整備するため、市民の皆さんと協働して、施設の整備や運営管理に関すること等を地域のまちづくりに配慮しながら、協議を進めています。新しい熱回収施設等の外観デザインについては、今後、町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会で協議し、最終決定いたします。

開催日時：2017年2月8日(水) 18時から
会場：町田リサイクル文化センター 研修室
定員：10人程度(申込不要、先着順、傍聴のみ可能)